

ふくしま連携復興センター 事業概要(2022版)



一般社団法人ふくしま連携復興センター



役員会

理事6名(内部理事2名)
監事1名

事務局

事務局長
(理事)

事務局次長(理事)

庶務会計担当
(1名)

事業部門

連携支援グループ
支援者連携班(7名)

<事業名>
被災者支援コーディネート事業

<事業概要>
被災者の安定的な生活を目指し、被災者や地域の現状課題の収集および整理、社会資源とのマッチングを行う。また、併せて情報収集や連携による課題解決を効率的、効果的に行うための意見交換会等の仕組みづくり、や事例の地域展開を行う。

連携支援グループ
拠点連携班・相談支援班(7名)

<事業名>
福島県県外避難者への相談・交流・説明会事業

<事業概要>
福島県から県外に避難する被災者の生活再建拠点を全国26か所に設置し、相談受付や交流会の実施、県の施策の説明会開催などを行う。また、ふくしま連複内にも「ふくしまの今とつながる相談室 toiro」を設置し、主に電話による相談受付を行う。

復興創生チーム(4名)

<事業名>
福島県復興支援専門員設置業務委託事業

<事業概要>
福島県から委嘱された復興支援専門員を配置し、県内で活動する復興支援員や地域おこし協力隊の活動支援を行う。内容は主に、復興支援員や地域おこし協力隊の人材確保支援や活動の広報、研修会の開催等である。

ふくしま連携復興センターとは



■設立

東日本大震災の発生した2011年の7月20日に設立(12月に法人化)

■設立の目的

東日本大震災に伴う被災した地域および被災者自身の自立的な復興を目指し、2011年7月に福島大学災害復興研究所や県内のNPOとともに設立しました。 様々な支援のコーディネートやネットワークづくり、情報発信、事業連携・協働推進をサポートする「中間支援組織」として活動を開始しました。

■ふくしま連携復興センターが目指す福島の姿(ビジョン)

ふくしま連携復興センターは、東日本大震災・福島第一原子力発電所事故が投げかけた課題を教訓として、その課題解決に取り組む多様な主体が連携を深化させ、人口減少・経済格差・社会的孤立の拡大防止に取り組む「共に助け合う市民社会・ふくしま」を目指します。



■ふくしま連携復興センターがやるべきこと(ミッション)

≫ 支援継続

世界史上初めての複合災害での被災者を一人も取り残すことの無いよう「原発事故 子ども・被災者支援※」に基づく「留まる」「避難する」「戻る」の住民の自己 決定を尊重した支援継続をします。

≫ 風化防止

東日本大震災への対応で得られた知見や教訓、被災実態の風化を防止するための情報発信を継続して行います。

≫ 社会課題

人口減少、格差拡大に伴う地域社会の衰退に対し、市民協働の活動をさらに促進させます。

≫ 災害対応

今後起こりうる大規模災害に対し、市民・行政の連携を深めることで防災・減災への備えを強化していきます。

≫ 市民社会

福島が抱える課題解決に取り組む市民活動団体等と、広範かつ積極的に連携を図り「共に助け合う市民社会・ふくしま」の構築に寄与します。

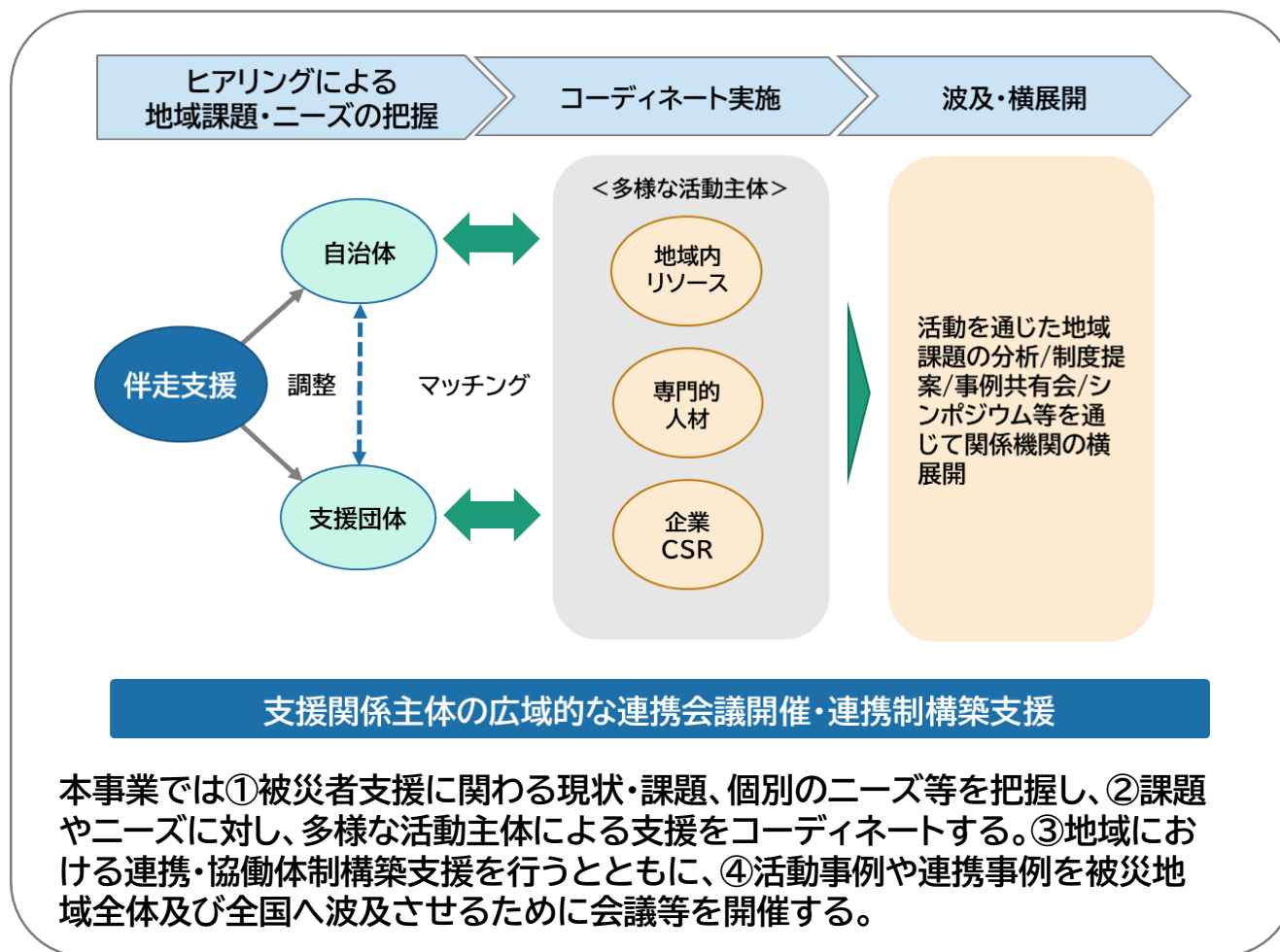
※東京電力原子力事故により被災した子どもをはじめとする住民等の生活を守り支えるための被災者の生活支援等に関する施策の推進に関する法律(平成24年法律第48号)の略称。

ふくしま連携復興センターの取組①



被災地域に於ける多様な課題に対応しコーディネートする取組

被災者支援に係わる現状・課題・個別のニーズ等を把握、整理し、それに対応する支援をコーディネートする。又、被災地域の復興を促進する為、支援連携や協働体制構築の為の伴奏支援や活動事例や連携事例を波及させるための勉強会やイベント等を開催する。



»シンポジウム「しゃべくりエイト」の開催
各地域の「色」を活かしながら活力ある地域づくりに向けて、様々な取組みを進めている、双葉郡8町村のまちづくり会社の活動を通して、原発事故被災地という過酷な状況から復興へと歩みを進める双葉郡の「今」を、オンラインで県内外に発信し、関係人口・交流人口拡大を目的としたトークイベントを開催。

ふくしま連携復興センターの取組②



県外避難者を支援する取組



≫ 福島県からの県外避難者を避難先で支援する
26か所の「生活再建支援拠点」を設置・運営のサポート



≫ 避難者や支援者からの相談受付窓口
「ふくしまの今とつながる相談室toiro」の運営
避難されている方、避難先から戻られた方、それぞれの
悩みや想いは十人十色。解決に向けてお手伝いいたします。

ふくしま連携復興センターの取組③



地域おこしの担い手や県外からの移住者を支援する取組

ふくしま県内の地域おこし協力隊・復興支援員を『地域の担い手』として紹介しています。地域の担い手サポーターズ(福島県復興支援専門員)は、『地域の担い手』の、募集活動や任期中の研修、人的ネットワーク形成の支援など、地域で活動するための包括的なサポートを行っています。

■地域の担い手活動支援・定住支援

- ≫ 研修・受入構築支援の実施
- ≫ 活動報告・交流会の開催
- ≫ オンライン交流会の開催



■地域の担い手募集活動支援

- ≫ 地域の担い手募集イベント
- ≫ オンライン相談デスク開催
- ≫ 情報発信コンテンツの活用
(ふくしまで働く：<https://f-ninaite.jp/>)

